

令和3年度第三者評価 改善状況報告書

令和 4年 5月 9日

施設名	港区立郷土歴史館	施設所管課	教育委員会事務局教育推進部図書文化財課文化財係
所在地	港区白金台4-6-2	指定管理者	アクティオ・東急コミュニティー共同事業体

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業者の場合記入)	令和4年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和4年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
I 基本方針と組織 カテゴリー2 計画の策定と着実な実行				
計画の推進や進捗、軌道修正が必要な際に、一部の職員や一般スタッフに十分に伝達できていないことや、区の学芸員と足並みがそろわないことが見られました。	アクティオ株式会社	提案事業の3カ月ごとの計画表を作成し、職員スタッフで共有を始めました。また、情報について丁寧に説明することを心掛けました。	計画内容や進捗について、職員とスタッフが一体となって取り組めるよう、丁寧な説明と、適切なタイミングでの情報提供に取り組んでいきます。また、区学芸員との連携を強化するため、月次報告会で、適切に進捗の共有をしていきます。	郷土歴史館事業の進行管理にあたって、毎月の定例会を中心に、所管課職員と指定管理者との情報共有を密に行うことを求めてまいります。また、所管課として指定管理者と日常的に円滑な連携を図ってまいります。
II 組織の運営管理 カテゴリー1 施設の管理				
危機管理の面では、危険箇所や整備不良の見落としの発生、危機対応訓練が実態に即した内容となっていない点がありました。早急に、総点検や訓練方法の見直しをする必要があります。	アクティオ株式会社	危機管理上の問題点について日々の朝・終礼、月次会議等で共有に取り組みました。12月に施設内安全確認作業を実施し、見つかった事項を改善しています。また、3月に避難訓練を実施し、反省会で出た意見をもとに、次回実施する際の訓練内容の見直しをはかります。	現在運用しているスタッフ日報に、危機管理に関する項目を増設し、危機管理上の問題点の共有漏れがないよう改善します。また、避難訓練はスタッフの参加率の向上と、訓練内容の共有を実施し、より実践的な内容となるよう、改善していきます。	施設の安全・安心な運営を行うために、危機管理対応は極めて重要です。すでに取り組んでいる改善内容を指定管理施設職員に徹底するとともに、次回の防災訓練等に反映できるよう努めてください。
III サービスの提供 カテゴリー1 サービスの質の維持・向上				
利用者アンケートでは、展示内容についてわかりやすい表現をした解説や資料が少ないことへの指摘があり、区の学芸員のプランと協調して改善していく必要があります。	アクティオ株式会社	区学芸員に意見を共有しました。また、指定管理者が実施する事業において、わかりやすい表現や説明に取り組みました。	引き続き区学芸員と協調し、改善に取り組むとともに、指定管理者の実施する事業において、展示内容への理解が深まるイベントを実施したり、広報において、わかりやすい表現を用います。	所管課職員が連携して、利用者がわかりやすい展示案内の充実に努めてまいります。また、指定管理者には、アテンドスタッフへの展示内容の知識啓発への取組を所管課職員と協力して、充実していくことを求めてまいります。

